

クラーク財団日本美術コレクション アメリカから来た日本

2003年1月4日(土) - 2月2日(日)
千葉市美術館 Chiba City Museum of Art

Delightful Pursuits: Highlights
from the Lee Institute
for Japanese Art at the Clark Center



開館時間=10:00-18:00(入館受付は17:30まで)

*金曜日は10:00-20:00(入館受付は19:30まで)

休館日=月曜日(ただし1月13日[月]開館、14日[火]休館)

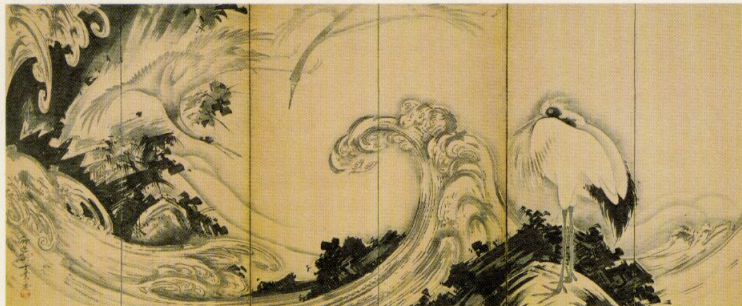
主催=千葉市美術館/日本経済新聞社/クラーク財団

協賛=松下電器/日本興亜損保 協力=日本航空





柴田是真《室内遊楽図屏風》明治時代



曾我蕭白《群鶴図屏風》江戸時代中期



クラーク財団日本美術コレクション アメリカから来た日本

米国カリフォルニア州ハンフォードにあるクラーク財団は、ウィラード・クラークおよびエリザベス・クラーク夫妻により創立されました。このクラーク財団には、質の高い日本美術のコレクションとその研究センターが含まれています。仏像や仏画、中世の水墨画、江戸時代の狩野派、琳派、文人画、俳画、写生派、浮世絵など、幅広い分野を網羅したこのコレクションは、日本美術の特色がアメリカ国民に正しく理解され愛好されることについて多大な貢献を果たしてきました。

この展覧会はその特色ある日本美術コレクションが里帰りを果たし、一堂に展観されるものです。アメリカ人の目から見た日本美術の特質や面白みといったものがはっきりと表われたこのコレクションをとおして、我々もまたあらためて日本文化に対する認識を深めることができるでしょう。



松村景文《蓮図》天保3年(1832)



上田耕沖《牧童図》江戸後期-明治時代

【関連イベント】

■講演会

「クラーク・コレクションの魅力」

講師：石田佳也（サントリー美術館 首席学芸員）

2003年1月26日（日）午後2時より

千葉市美術館講堂（11階）

入場無料 / 先着150人

■ギャラリートーク

毎週木曜日 午後2時より 担当学芸員

参加自由 / 千葉市美術館8階

展示室入口にお集りください。

【観覧料】

	当日	前売・団体
一般	800円	640円
高・大生	560円	450円
小・中学生	240円	200円

*前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ（12月23日まで）、JR東日本のみどりの窓口、びゅうプラザで販売

*団体は30人以上

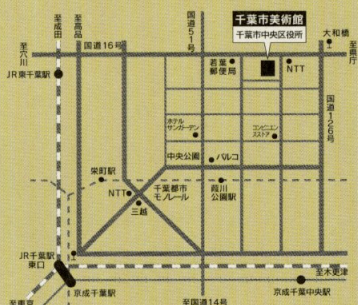
*会期中展示替があります。

【交通案内】

●JR千葉駅東口より徒歩15分 / 京成バス（のりば⑦）で3つめ「大和橋」下車2分（運賃100円） / 千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩5分 / 千葉駅へは東京駅地下ホームより総武線快速千葉方面行で約42分

●京成千葉中央駅東口より徒歩10分

●東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ貝塚IC下車、国道51号を千葉方面へ約3Km広小路交差点近く。美術館地下に駐車場あり。



千葉市美術館

千葉市中央区中央 3-10-8 Tel.043-221-2311(代)
http://www.city.chiba.jp/art

